

1 日 時 令和4年5月9日(月) 15:10~16:35

2 場 所 図書室

3 あいさつ(学校長, 委員長)

【学校長】

- ・年度当初, 大きな問題もなく落ち着いた学校生活を送ることができており, 上級学年も確実に成長していることを実感している。ただし, SNS等に関するトラブルが生じており, 継続して指導に当たりたい。
- ・支援を要する生徒が増加傾向にあることから, 情報共有を行いながら, 丁寧に対応していきたい。
- ・5月には集団宿泊学習, 社会見学, 修学旅行の学校行事があり, 密回避等の新型コロナウイルス感染症に係る対策に万全を期して取り組んでいく。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響が未だに収束しない中, PTA総会を书面決議にしたり, 体育祭等の保護者の来校を制限したりする等の取組内容について御理解いただきたい。

【委員長】

- ・多くの学校行事があり, 感染症対策を講じながら円滑に実施できることを願う。

4 協議内容

(1) 令和4年度の学校経営構想について

①鈴鹿市の重点取組の確認

全市的に①学力向上, ②長期欠席者減少, ③ICT活用推進, ④地域連携に取り組んでいることから, 本校においても効果的な取組が実施できるよう御意見, 御助言を賜りたい。

②本校の今後の取組に係る意見交換(改築, 制服, 部活動, スクリーンタイム)

○校舎改築について→令和5年度以降, 設計及び工事等に着手する予定

【委員】

- ・災害時に地域防災型の施設として利用できるよう, 太陽光発電等の設置や情報が即座に届くようなシステムを導入することを検討いただきたい。
- ・防災拠点としての機能を有する施設としていただきたい。また, 被災者等が語り部として講演できるスペースを確保し, 中学生に防災に対する意識付けをしていただきたい。
- ・武道場等, 部活動が実施できる施設を設置していただきたい。

○制服変更について→令和4年度に業者決定, 令和6年度から導入する予定

【委員】

- ・LGBTQに配慮することも肝要だが, 中学生が犯罪等に巻き込まれないよう,

透けない材質や素肌がかくせるような丈の長さ等を考慮していただきたい。

○部活動数の適正化について→生徒数の減少に伴い部活動数を削減する予定

【委員】

- ・ 全員加入制，転部回数等に係る質疑
→外部で活動している場合も入部していると認めている。転部回数制限はない。
- ・ 部活動数の削減については，全市的な取組となるよう働きかけをしてほしい。
○スクリーンタイム削減について→地域連携を図り，対策を講じる予定

【委員】

- ・ 家庭において一人で過ごす時間が長期化していることに起因しているかもしれない。幼少期から家庭学習を習慣化できるよう，校区での連携や小中間での連携を図りたい。
- ・ 保護者が子どもの成績が分かるアプリ等を活用し，スクリーンタイム削減に努めることも考えられる。
- ・ 目標設定や将来設計等について家庭で会話することにより，自ずと学習に向かう姿勢が身に付き，必然的にスクリーンタイムが減少することが期待できる。
- ・ 他府県の好事例を参考にしてはどうか。

(2) 令和4年度の主な予定について

5月 1年集団宿泊学習（10日，11日） 中間テスト（19日，20日）

千代崎海岸清掃（21日） 2年社会見学（26日）

3年修学旅行（25日－27日）

6月 体育祭（9日） 期末テスト（22日－24日）

7月 保護者会（14日，15日，19日） 中体連地区大会

9月 避難訓練（1日） 中間テスト（29日，30日）

10月 文化祭（28日）

11月 2年職場体験学習（8日－11日） 期末テスト（22日－25日）

12月 保護者会（20日－22日）

1月 3年学年末テスト（11日－13日）

2月 1・2年学年末テスト（21日，22日，24日）

3月 卒業式

(3) 令和4年度の学校配当予算について

- ・ 本年度も，生徒のために適切な予算執行に努めていく。



5 CSアドバイザー講評

- ・ 学校経営構想に係る承認を受けることが主たる目的であり，今回の協議会において，このことが達成されたものと認識している。
- ・ 校舎改築に当たっては，地域とともにある学校を目指して，他自治体の事例を参考にするなど，今後も意見交換等のために協議委員が積極的に参画されることを期待する。